



1/5
 #lovelilyambassador 八ツ田善彦
 2022 年、今年もここから新たな物語の始まりです。
 LA ユリは彩りが豊かなので、贈る人…受けとる人…
 一人一人の思いに寄り添えるそんなユリです。



1/16
 #lovelilyambassador 平出賢司
 花びらは、もともと葉っぱです。特殊な色と形に変異した葉です。だから、緑色が入るのは当たり前。だけど、絶妙じゃないですか？この入り方。
 やっぱすげえわ、ユリ。
 品種名：エンプレス



1/25
 #lovelilyambassador 小池一構
 発色、開花性の良さ。レッドというよりビビットピンクの花色。可憐な香り。真冬の寒い日常に温かさを演出してくれる八重咲のユリです。
 品種名：ローズリリー・フロレッタ



1/10
 #lovelilyambassador 池野博聡
 雪見、月見、花見…。～見という言葉は、いろいろあるようです。雪見とユリ見を同時にできる至福。この時季、雪との暮らしのなかで、部屋にある花たちが可愛い存在になりますね。そんなとき、ピンクのユリはほっこりする温もりを感じてもらえると思います
 品種名：ベンドーム



1/16
 #lovelilyambassador 橋田智彰
 角度によってさまざまな表情をみせてくれるユリ。まるで人の想いも伝えてくれるかのように。だから特別なとき、人は花を纏うのですね。
 品種名：レッドドーン



1/28
 #lovelilyambassador 辻沙和子
 品種の世界も一期一会
 次いつ会えるか分からない、また会えた喜び、これから新たに会おう楽しみ。
 ユリにはたくさんの品種があります。
 品種名：ローズリリー・ジャシント



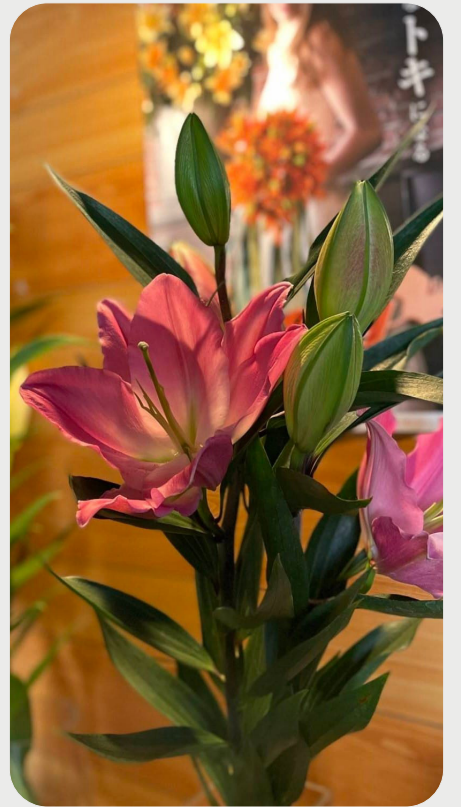
1/15
 #lovelilyambassador 下條誇次郎
 ユリの花はニーズに対応するため、生産する「色」のバランスにも注意が向けられています。
 オリエンタルユリでは純白やピンクの消費が多く、LA ユリでは黄やオレンジなどが好まれます。
 これから生産が増える八重系ユリは「色」でも、従来のユリとは違うニーズを見つけてくれるでしょう。
 品種名：ローズリリー・サマンサ



1/17
 #lovelilyambassador 漢那憲哉
 昨年のクリスマスから我が家で一緒に年を越してくれました。
 最後の一輪が力強く、手のひらより大きく咲いてくれました。
 ユリの魅力の一つに日持ちが良いという点、皆様も体験してください。
 品種名：カサブランカ



1/15
 #lovelilyambassador 岡崎賢司
 今年は、橋田さんによる組合の花から、生産者の声を参考にユリの花の紹介をさせていただきます。
 新年そうそう初かぶりですが、右手のサマンサ、人気あるんですね、やや小ぶりで発色が綺麗な花、ホームユースにおすすめです。
 品種名：ローズリリー・サマンサ



1/23
 #lovelilyambassador 馬場宏紀
 咲きは早いのに、咲いてからがすごく長く、色々なシーンに使っていただけそうなオリエンタルユリです。
 品種名：イビザ

Lovelily
 Ambassador
 www.lily-promotion.jp

Post on Facebook page



January